椎名 義光 議員

空港機能拡充論 基本姿勢は

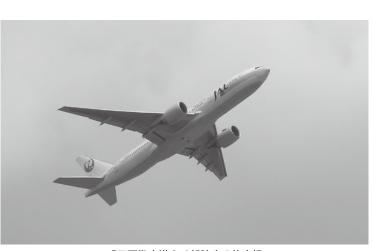


慎重かつ丁寧な対応が求められている

問 成田国際空港問題に ついて

町への新たな騒音が広がることも予想さ 域住民に衝撃を与えました。また、多古 受け止め、行動をしたか伺います。 れます。この報道について、町長はどう 30万回発着可能という話は周辺地 昨年の暮れに突然新聞報道された

港建設中の昭和48年5月当時の運輸大 すが、この確認事項は、 町 進降下の確認事項でございま まず、1点目の直進上昇、 新東京国際空 直



成田国際空港より離陸する旅客機

が求められると考えております。 地元自治体の4者間で、平成18年9月に とは言うまでもありません。そして、や 被害に対しては、現在も、そして今後も 第1種地域が拡大したわけですが、住民 整備により、騒音の影響を受ける地域 すが、22万回は、平行滑走路の北伸整備 はり周辺地域住民に対する十分な説明と 対策を実施してまいる所存であります。 これには新たな合意形成が必要であるこ 月以降においても、制度の中で、十分な 北伸平行滑走路が供用される平成22年3 **台意したものであります。多古町は北伸** に伴って、国、県、成田国際空港㈱及び また、発着回数の増についてですが、 次に、発着回数に関する件でございま 万全の騒音対策が必須の要件であ ですから、慎重かつ丁寧な対応

変更するようなことが協議されていると う措置するとの文書回答をしたもので 臣が、千葉県知事からの要望に対し、 ないものであると考えております。 をすることはもちろん、その理解と同意 な騒音地域を生むことでもありますか と思っています。したがいまして、新た するときは、飛行コースが変わるときだ 千葉県の空港担当課からは、今後これを 九十九里から利根川までの間の直進上 のもとで騒音対策がなされなければいけ いう話は聞いておりません。これを変更 周辺地域住民に対して、十分な説明 今に通じているものでありますが、 直進降下については、要望に沿うよ

はありませんか。 町においても必要になってくるので く有用です。同様の調査が今後多古 生活に関する調査」は、大変興味深 して行なった「地域の環境と 成田市が京都大学と協力

ていただきたいと思います。 野に入れながら、 法として考えられますので、それらも視 辺市町との合同調査とすることなども手 た、多古町だけの単独調査ではなく、 性を感じつつも費用負担のことを考えま ることだと思っています。 を明らかにし、科学的であるいは医学的 に分析することは、大変重要で意義のあ 町 実施に踏み出せない状況です。 私も航空機騒音が人体に与 える影響や健康との因果関係 今後の研究課題とさせ しかし、必要 ま 周